

ロータリーの未来は
あなたの手に

国際ロータリー第2530地区県北第一分区
**福島南
ロータリークラブ**

事務局/福島市太平寺字通吹6-2 3F・36・メイファイブ1F2号室 〒960-8151 tel.(024)546-3793 fax(024)545-7878
例会場/サンパレス福島 福島市上町4-30 〒960-8101 tel.(024)523-3811(代) fax.(024)523-0375
HPアドレス http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html


2009年-2010年RIテーマ

会長: 林 克重 幹事: 高橋 和之
会報委員長: 小坂 和也 副委員長: 藤橋進一郎 委員: 柴田 和美・金子 親房・阿部 喜行

第7回例会 平成21年8月19日(水) サンパレス福島
■メークアップ/21名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/46名 ■出席率/68.66%

本日のプログラム

1 開会点鐘	7 8月誕生者スピーチ
2 ロータリーソング(奉仕の理想)	8 幹事報告
3 4つのテスト	9 地区GSE委員会報告
4 来訪者紹介と会長挨拶	10 IAC年次大会報告
5 会員スピーチ	11 各委員会報告
6 スマイリング報告	12 閉会点鐘



今月・来月のプログラム

8月28日(金) 大橋廣治ガバナーエレクト激励会(エルティ)	9月2日(水) 会員スピーチ 地区ライラ委員 伊藤弘子会員 新世代委員長 佐久間功会員
8月29日(土) 地区社会奉仕セミナー(ヴィラ猪苗代)	9月5日(土) 地区米山記念奨学会セミナー(郡山市)
	9月9日(水) 会員元気スピーチ 橋脇英行会員 丹治洋子会員

◆会長挨拶◆ 林 克重会長



本日は、8月5日・6日に郡山青少年会館にて行われたインターアクト年次大会の報告を成蹊高校インターアクトクラブの代表に行っていました。

後ほど楽しみにしています。会員増強月間にちなみ、高橋会員増強委員長から8月5日例会で皆様にお届けした情報カードについて、入会をぜひ勧めたい方の情報収集を全会員にご協力をいただきたい、三富委員長から頂いた資料に「あきらめない」と書いてあったことは、この機会に皆様の知恵をお借りするしかないと思っております。

今月中に情報用紙の提出をぜひよろしくお願いいたします。

RI ホームページより
(国際ロータリー・ニュース 8月12日)

「会員候補者はいたるところで見つけられるが、候補者をロータリーに入会させるには、クラブが工夫を凝らし新しいアイデアを用いる必要がある」とクリフ・ダクターマン元RI会長は考えます。

「国際ロータリーの指導者が、会員の増加と拡大を常に強調しているのは、それがロータリーの存続にかかわるものであるからです」と話すダクターマン元RI会長は、米国カリフォルニア州のモラガ・ロータリー・クラブの会員で、新会員のための手引き、「ロータリーのいろは」の起草者です。「ロータリーの発展を期すなら、私たちは行動を起こさなければなりません」と書いてありました。

皆様のご協力をお願いし、会長挨拶とさせていただきます。

◆会員スピーチ◆

博多 義雄 会員



この度は皆様にご心配、ご迷惑をおかけしましたことを、改めてお詫び申し上げます。また、大橋廣治さんが、ガバナーエレクトに決定されたという

ことで、安堵しております。今後は、私もお協力申し上げますが、ガバナーは地区全体を考えて行動する責任の重い立場ですので、皆様の大いなるご支援をよろしくお願いいたします。

◆8月誕生者スピーチ◆

富田 健三郎 会員 (S18.8.30 生まれ)

誕生日を祝っていただき有難うございました。私の母は、私を産んで間もなく亡くなりました。その関係で、健康に育つように、また三男ということで、健三郎と名付けられました。誕生日が来るたびに思い起こし、少しでも必要とされる人間になろうと言いつけています。



◆幹事報告◆

- ①時間厳守のご協力
- ②来週の例会はクラブフォーラム(委員会例会)
- ③8月28日(金)18:30~大橋廣治GE激励会に参加のご案内

◆地区GSE委員会報告◆

齋藤 浩 R財団委員会 GSE 委員会委員長



今年度の研究グループ交換(GSE)受入は、県北第一分区で行います。韓国から、鄭永煥団長と4名の団員が、10月1日~8日まで滞在します。当クラブは、

私と大野クラブ奉仕管理委員長が、ホストファミリーとしてお世話をさせていただきます。また、第2530地区としては、2010年4月1日~30日まで、韓国に団員を派遣します。国際交流の一環として互いの国を訪問して文化や職業を学ぶプロジェクトですので、皆様のご協力よろしくお願いいたします。

◆IAC年次大会報告◆

佐久間 功 新世代委員会委員長

去る、8月5日~6日、郡山市青少年会館で、IAC年次大会が開催されました。福島成蹊高校 IACからは、三本杉顧問他9名が参加しました。本日は、加藤部長以下5名の会員の皆様から報告をしていただきます。

- 加藤美紀さん・梅宮聡美さん・畑中千佳さん
- 佐藤麗美さん・広野里恵さん



大会ではいくつかのテーマについて学びました。その中で世界の現状についてや、福祉ボランティア入門という講義も受けました。それらの内容も踏まえ、2日目は老人ホーム訪問を体験させていただきました。短い時間でしたが、楽しく貴重な経験ができたと思います。最後に福島県のPRに関する活動も行いました。

私たちはこの2日間で様々なことを学び、経験することにより何か自分にプラスされ成長することにつながったと思います。このような素晴らしい大会にご協力してくださったロータリークラブの皆様と、ホスト校として準備・運営をしてくれた尚志高校のみなさんには感謝しています。本当に有難うございました。また、今後ともよろしくお願いいたします。



◆スマイリングボックス◆

福島 21RC 佐々木廣充
博多義雄、齋藤善重、富田健三郎、齋藤浩、廣澤俊樹
スマイル 48,000円・財団・米山 45,000円

◆座右の銘◆ 齋藤 浩 会員

「塞翁が馬」
人間の吉凶、禍福は予測出来ぬことのとえ。人間万事塞翁が馬で結果は予測出来ないが、それでも最大の努力を惜しまなければ僅かな光明は見い出せるものと信じている。

—編集後記—
2回目のトライ 待ち遠し 順番かな「ホント」(金子)